

## リテライトの主な材料試験値

自然含水比 (%)	12 前後
最大乾燥密度 (g/cm <sup>3</sup> )	1.900 前後
最適含水比 (%)	12 前後
設計CBR (%)	90 前後
コーン指数 (kN/m <sup>2</sup> )	10,000 以上
透水係数 (cm/s)	10 <sup>-6</sup> 前後
液性・塑性限界 (%)	NP (非塑性)

## 砕石微粉末粒状安定処理材

# リテライト



土質改良機で生産中の リテライト

## 試験室概要

試験室所在地：東北砕石(株) 東根事業所 敷地内

主な試験項目とJIS規格

骨材のふるい分け試験	JIS A 1102
骨材の洗い試験	JIS A 1103
骨材の単位容積質量及び実積率試験	JIS A 1104
細骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109
粗骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1110
粗骨材のすりへり試験	JIS A 1121
土粒子の密度試験	JIS A 1202
土の含水比試験	JIS A 1203
土の粒度試験	JIS A 1204
土の液性限界・塑性限界試験	JIS A 1205
突固めによる土の締固め試験	JIS A 1210
CBR試験	JIS A 1211
締固めた土のコーン指数試験	JIS A 1228

建設発生土の土質区分判定を行います。

盛土材の用途に応じた品質規格をクリアするための混合比率を決定します。



路体・路床盛土材 として



築堤盛土材 として



その他、各種盛土材 として

## 会社概要

社名 東北砕石株式会社  
 設立 昭和42年8月1日  
 本社所在地 〒994-0063  
 山形県天童市東長岡4丁目2番7号  
 TEL (023)658-4111 (代)  
 FAX (023)658-4114  
 URL <http://www.saiseki.co.jp>  
 事業内容 各種砕石の製造、販売

リテライトに関するお問い合わせ先

東北砕石株式会社 東根事業所  
 〒999-3723  
 山形県東根市大字観音寺字岩下1600  
 TEL (0237)44-1111 (代)  
 FAX (0237)44-1114

東北砕石株式会社

# 各種盛土材にリテライト

リテライトは砕石・砕砂を製造する際に副産物として発生する**砕石微粉末の有効活用**、更に**建設発生土再利用**の促進に寄与できるものとして開発しました。

建設現場にてバックホーで混合が可能、その場で各種盛土材として利用できます。



湿式砕石微粉末



乾式砕石微粉末などと混合



土質改良機で生石灰を添加  
高度な混合・解砕・細粒化

## リテライト Reterrite の名称は

英語で「re」は元へ・再び、「terra」は土・地球、「ite」は岩石、鉱物という意味があり、「**大地に帰る石**」という意味で名付けました。



建設発生土の改良材に

## リテライトの特徴

粉末状の固化材に比べ短時間で均一な混合が得られ、工期の短縮が可能となる施工性のよい材料です。

粒状のため飛散がなく、市街地・一般道隣接部・田園地帯などでの施工に最適です。

用途に応じ、建設発生土の粒度・含水比・締固め強度・透水性など、物理的・化学的に改良処理できます。

遮水性を要する用途や非植生土としての土羽土などには、「リテライト」単品での使用が効力を発揮します。

## 路床盛土材としての施工例

工事名 : 平成17年度地方特定道路整備事業主要地方道天童寒河江線道路改良工事

工事場所 : 中山町長崎

発注機関 : 村山総合支庁建設部 道路課

施工前



流用土と建設発生土(泥土相当)  
層間に、水が溜まっている状況



重機やダンプ走行でできた  
たわみと轍



施工中



流用土の上にリテライトを敷き均し  
流用土と建設発生土:リテライト  
=1:1で混合攪拌



水溜まり →  
断面図  
リテライト  
流用土  
建設発生土

建設発生土の設計CBR値1.8%で改良が必要

配合比率別室内CBR試験結果と路床の評価より、CBRm3.0%以上を得る混合比率及び置換厚さを決定し施工

施工後



路床転圧仕上がり面

## 築堤盛土材としての施工例

工事名 : 平成13年度大向排水樋管工事

工事場所 : 尾花沢市名木沢

発注機関 : 国土交通省 大石田出張所

施工前

建設発生土が均等粒径の川砂で、締固めが出来ず、  
粒度と遮水性対策が必要



施工中



建設発生土:リテライト=2:1で混合攪拌



室内試験混合と施工現場混合での粒度差は小さく、  
バックホーで均一な混合攪拌が得られることを立証

雨天続きでの施工における締固め度も良好



施工後



理想の粒度と透水性に改良

## 路肩盛土材 (非植生土) としての施工例

工事名 : 平成18年度市道中田浮沼線道路改良舗装工事

工事場所 : 村山市名取

発注機関 : 村山市 都市整備課維持工事係

施工中



施工後



二ヶ月後



一年後

施工していない下部からの雑草成長が見受けられますが、施工部分には雑草が殆ど植生しておりません